



## 市指定文化財になったアイヌ民具

4月にアイヌ民具5点が根室市指定文化財として新たに指定されました。

昨年、内山隆三さん（根室市文化財調査委員）から11点のアイヌ関係資料が寄贈されましたが、今回指定された5点はその一部です。5点の内訳は木綿衣が1点（写真1）、樹皮衣が3点、前掛け1点です。これらは、明治20年代に内山さんの曾祖母にあたる方が幌茂尻に住んでいたアイヌの方に頼んで作ってもらったものだそうです。

仕事着として使うつもりでいたようですが、作りが見事だったのでほとんど使わずに保管していたということです。

樹皮衣（写真2）はオヒョウやシナノキの内皮から繊維を採り反物にし、着用に仕立てたものです。寄贈頂いた樹皮衣は織目が細かく、揃っていて非常にすばらしいものです。紺色の木綿を縦糸に織り込んだ生地、鮮やかな刺繍や切伏（衣服に別の布を縫い付け飾りにしたもの）



▲写真1. 木綿衣（チカルカルベ）



▲写真2. 樹皮衣（アットウシ）

が目を引きます。

アイヌ民具は彫刻や文様など工芸品として優れているため、一時期、おみやげや民芸品として売られ、実際に使用されていた場所や作られた場所から動いてしまったものが多くありました。海外にも多くのアイヌ民具が流出しており、その追跡調査も行われています。また、人の手に渡るうちに製作時期や製作（採集）地がわからなくなったものも多く、こうした状況はアイヌ民具研究の障害となっています。

その点、今回、市指定になった資料は資料自体の素晴らしさもさることながら、製作地や製作時期が明らかであり、作られた経緯までわかるという意味で資料的価値が高いものであるといえます。8月にこれらの資料のお披露目展示を考えていますので、ぜひ見に来て頂きたいと思います。（学芸員 猪熊 樹人）

人の動き	平成19年4月1日現在
	前年同月比
人口	31,059人 (-209)
男	14,846人 (-146)
女	16,213人 (-144)
世帯	13,014世帯 (-9)
3月の誕生	20人 (-4)
発行・印刷	根室市役所情報管理課・根室印刷(株)

**編集後記**

■スーパリーの野菜コーナーで、春を感じる野菜が並ぶ中に「ギョウジャニンニク」を見つけ、しばらく口にしていなかった味が甦りました。明日は休日。さっそく酒の肴にいただきます。やはりうまいが、後が気になりますね。（T）

期間/5月3日~8月2日

### 春国岱海岸潮干狩

★大人(中学生以上) 1名 1,500円(税込)  
★子供(小学生) 1名 1,200円(税込)

お申込み、お問い合わせは、下記までお電話下さい。

**JF 根室湾中部漁業協同組合**  
TEL(0153)25-3131

**根室市観光協会**  
TEL(0153)24-3104